

角蒸し器 取扱説明書

上州物産（株）

この度は弊社レンタルをご利用頂きまして誠にありがとうございます。本製品を安全に
また、良好の状態でお使い頂くため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き、正
しくご使用ください。なお、お読み頂きご不明な点がございましたら、お問い合わせくださ
い。

． ． ． 目 次 ． ． ．

ご使用前のご注意	1
使用中・使用後のご注意	2
器具の取扱について	3
火傷（やけど）・怪我（けが）等の防止	3
角蒸し器の名称	4
角蒸し器の設置方法について	5
角蒸し器の使用方法について	7
ガスに火が着かない場合は？	9
角蒸し器の梱包方法	10
PPバンドのとめかた	

●ご使用前のご注意

- 1) 器具に表示してあるガス（ガスグループ）以外のものでは絶対に使用しないでください。
- 2) LP ガスを使用の場合は、必ず低圧ガバナーをご使用ください。
中圧・高圧のガバナーを使用されますと、ガス漏れ及びガス爆発の危険があります。
- 3) ガスホースはホースエンドの赤線のところまで差し込みゴム管止めでしっかりとめてください。なお、ガスホースは出来るだけ最短にしてお使いください。ガスホースが古くなると、ひび割れが入り、ガス漏れの恐れがありますので、早めにお取り替えください。
- 4) 設置場所は不燃性の台に置き、傾かないようにご注意ください。また、壁より側方、後方とも10cm以上は離してください。
- 5) 強い風の吹き込むところ、例弾道装置の吹き出し口及び入り口付近には設置しないでください。ガスが立ち消えになり、非常に危険です。
- 6) ガス器具の真上には、フードを設置してください。
- 7) 棚の下など落下物の危険があるところでは、設置しないでください。
- 8) お子様の使用は危険ですので、絶対にさせないでください。
- 9) 商品の上や周囲に燃えやすい物が無いか確認しご使用ください。
- 10) 部屋の換気は充分に行なってください。換気が不十分だと酸素が減少して不完全燃焼による一酸化酸素中毒の危険があります。
- 11) ガス器具の移動の際は必ず元栓を閉めて行なってください。
- 12) 引火物（ガソリン・灯油等）が近くにある場所では使用しないでください。
- 13) ガス器具を本来の調理目的以外に使用することはしないでください。また、絶対に改造などはしないでください。
- 14) このガス器具は日本内専用の為、外国では使用しないでください。

●使用中・使用後のご注意

- 1) 器具のコック「止」を確認して、ガス元栓を全開にしてください。
- 2) 器具の元コックを右へまわして全開にしてください。
- 3) 器具のバーナーコックを右へゆっくりと回して、本体の正面の穴より点火棒及びチャッカマン等で素早くバーナーに直接点火してください。
- 4) 火が消えていないか確認してください。
- 5) 最初はガスホースに空気が混じって点火しにくい場合があります。火がつかないときは少し時間をあけてから、もう一度点火してください。ガスが充満して爆発の恐れがありますので、十分にご注意をお願い致します。
- 6) 使用中に時々ガスが正常に燃えているか、のぞき穴から確認してください。
- 7) 炎が小さいと自然に火が消えて、立ち消え状態になりますので非常に危険です。炎は中火以上で使用してください。
- 8) ガスが完全燃焼している時は炎が淡い青色をしています。炎が赤くなり、炎が飛ぶ場合は、空気調整器を左右に回して炎の状態を見ながら調整してください。
- 9) 調理中、不慮の出来事で火が消え、立ち消え（ガス漏れ）を起こす事があります。ガス器具から離れる時は火を消してください。
- 10) 空焚きは絶対にしないでください。器具が高熱になり火災及び火傷の原因になります。
- 11) バックファイヤー（混合間内部に火が付く）が起こしている時、また、異常な燃焼及び臭気があった場合、危険ですのですぐに元栓で火を消してください。コックが熱くなっていますので注意してください。
- 12) 使用後は必ずコックを閉じ消火を確認してください。そして元栓も全開にしてください。

●器具の取扱について

- 1) 水槽部分には水を入れてお使いください。
- 2) 水槽の空焚きは絶対にしないでください。強火で5分以上空焚きしますと水槽が反り返ります。また、火災の原因になりますのでご注意ください。
- 3) 水槽・中子を乗せる時は、重たいですので手を挟まないようにご注意ください。
- 4) 角蒸し器は水平の台の上に置いてください。

●火傷（やけど）・怪我（けが）等の防止について

- 1) 使用中及び使用直後は器具が熱くなっていますので充分にご注意ください。また、触れる場合には火傷防止の対策をお願いいたします。
- 2) 器具の梱包は本体が十分に冷めてから行なってください。
- 3) ガス漏れに気がついた時は、すぐにガスの元栓を閉じ、窓や戸を全開にして販売店及びガス供給業者に連絡してください。その時電気器具のスイッチの入切やタバコの火は絶対につけないでください。

●角蒸し器の名称

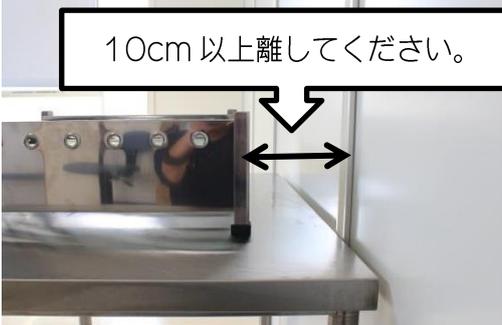


●角蒸し器の設置方法について

※お届けは2個口になります。

※1段毎に設置をお願い致します。

1		<ul style="list-style-type: none">・安定した不燃性の台を用意してください。(可燃性の台をご使用頂く場合には必ず断熱シートをご利用ください)
2		<ul style="list-style-type: none">・バーナー部分を箱から取り出します。この時<u>左の画像のようにフチを持ってください。</u>バーナー部分を持ってしまいますとバーナーが壊れてしまいます。
3		<ul style="list-style-type: none">・バーナー部分をおきます。
4		<ul style="list-style-type: none">・水槽部分を乗せます。

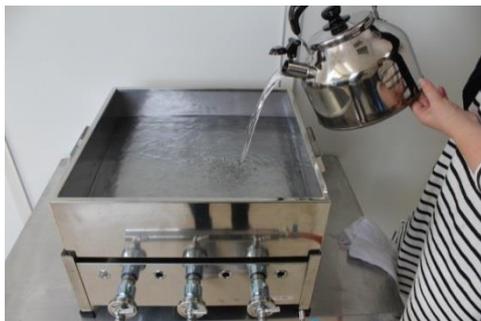
5		<ul style="list-style-type: none"> ・中子（2段）をのせます。 <u>重たいので1段ずつのせてください。</u> 手を挟まないようにご注意ください。
6		<ul style="list-style-type: none"> ・蓋をのせてください。
7	 <p>10cm 以上離してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・設置をしたら壁（または障害物）から10cm 以上離してください。

●角蒸し器の使用方法について



※ガスの設置は必ずプロパンガス屋さんをお願いしてください。また、ガスの使用方法・着火方法についても手配頂きましたガス屋さんへお尋ねください。

1



・水槽の 2/3 位まで水をいれてください。

※ご使用位中も空焚きにならないようご注意ください。

2



・中子（2段）・蓋を元に戻します。
重たいので1段ずつのせてください。

3

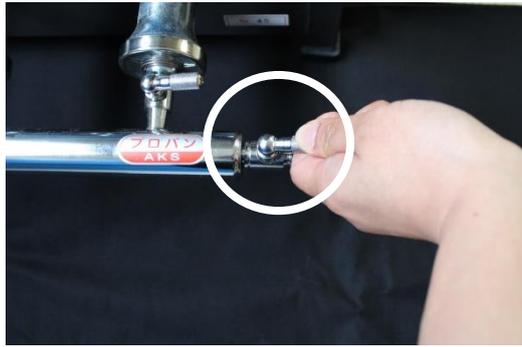


・ガスの元栓を開けます。
この時、角蒸し器の各栓がしまっているか必ず確認してからガスの元栓を開けてください

。



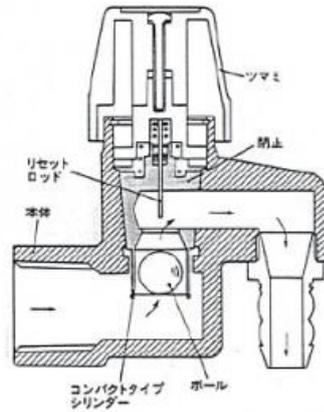
【各栓がすべてしまっている状態】

4		<ul style="list-style-type: none"> ・角蒸し器の元栓を開けます。
5		<ul style="list-style-type: none"> ・1本目のバーナーの栓を開けます。
6		<ul style="list-style-type: none"> ・穴からチャッカマンを入れ、点火します。 <p>同様に、2本目のバーナー・3本目のバーナーも点火してください。</p>
7		<ul style="list-style-type: none"> ・空気調整は右図の部分回し炎の様子を見ながら調整をしてください。 <p>ガスが完全燃焼している時は炎が青くなります。炎が赤や黄色の時は様子を見ながら空気を調整してください。</p>

※ご用意頂いた食材の調理方法詳細はご購入店へお尋ねください。

又、パッケージに記載してある調理方法・ご注意事項をご確認頂き調理をお願いいたします。

●ガスに火がつかない場合は？



お客様が用意したプロパンガスボンベには通常上記の様なガスコックが付いていますが、このガスコックの中には図の様な安全装置が付いています。（過大な流量のガスが流れるとボールが押し上げられてガスを遮断します。ラムネの瓶のビー玉をイメージしてください。）レンタル頂いた弊社のガス機器に火がつかない場合の殆どがお客様が用意したプロパンガスボンベの安全装置が働いてガスが遮断されている状態です。この安全装置は一度プロパンガスボンベのガスコックを閉じる事でリセットされます。ガスホースをガス機器につないでコックを開けても火がつかない場合は

1. 弊社からレンタルしたガス機器のガスコックを一度全部閉じる。
2. プロパンガスボンベのガスコックを一度閉じる。
3. 閉じたプロパンガスコックのコックを再び開ける。
4. 弊社からレンタルした機器のガスコックを開けて火をつける。

上記の順番を試してください。

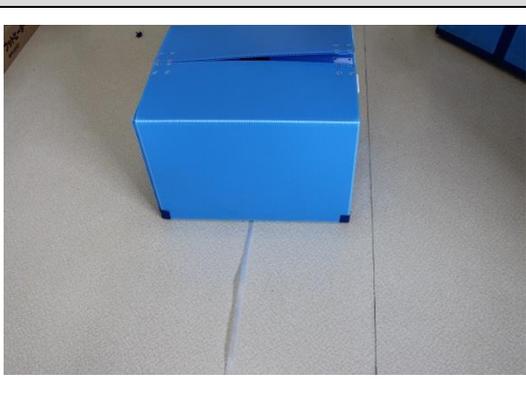
※ガス機器のコックを開けたままプロパンガスのガスコックを開けると抵抗無くガスが流れるため、プロパンガスボンベの安全装置が働いてガスを遮断する場合があります。

●角蒸し器の梱包方法

※ご返却の梱包は2個口になります。



「中子（2段）」「蓋」をしまえます。

<p>1</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・PPバンド1本を置き、その上に小さい箱を置きます。
<p>2</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・中子（2段）をしまえます。 1段ずつしまってください。
<p>3</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・蓋をしまってください。

4		<ul style="list-style-type: none">・パッキンを蓋の上にかぶせてください。・その上に取扱説明書を置いてください。
5		<ul style="list-style-type: none">・PPバンドをとめてください。 <p>PPバンドのとめ方の詳細は次のページにてご確認をお願いします。</p>
6		<ul style="list-style-type: none">・箱に返却用の伝票を貼ってください。

「バーナー」「水槽」をしまえます。		
7		<ul style="list-style-type: none"> ・PPバンド1本を置き、その上に大きい箱を置きます。
8		<ul style="list-style-type: none"> ・バーナーをしまってください。 この時、<u>左の画像のようにフチを持ってください。</u> バーナー部分を持ってしまいますとバーナーが壊れてしまいます。
9		<ul style="list-style-type: none"> ・水槽部分をしまってください。
10		<ul style="list-style-type: none"> ・ダンボールを水槽部の上にかぶせてください。

11		<ul style="list-style-type: none">・取扱説明書をしまい、PPバンドをとめてください。 <p>PPバンドのとめ方の詳細は次のページにてご確認をお願いします。</p>
12		<ul style="list-style-type: none">・箱に返却用の伝票を貼ってください。

梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



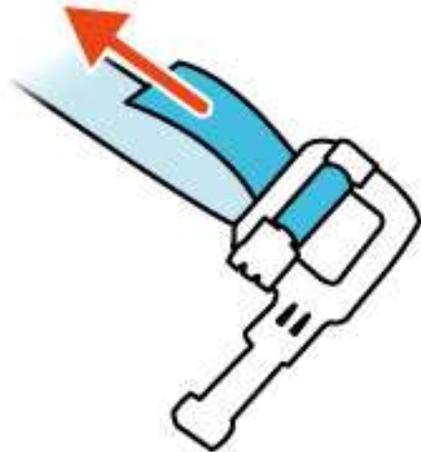
つくった輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



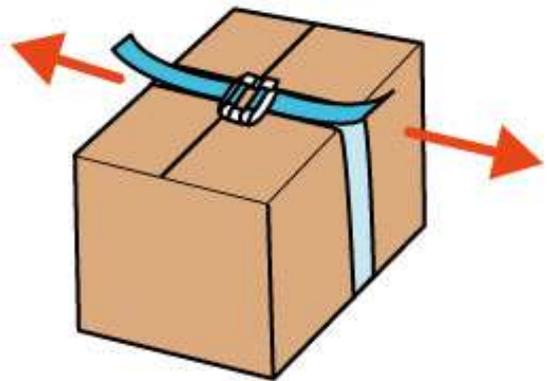
バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。